

病後児保育施設の整備について

1. 概要

平成 30 年 9 月末に平田地域の病児保育施設が閉鎖され、平田地域における病児保育施設がなくなりました。

(1) 閉鎖施設の状況

①名称等 伊藤産婦人科眼科医院（出雲市平田町 1362-1）定員：2 名

②実績

年 度	30 年度	29 年度	28 年度	27 年度	26 年度
利用者数	29 人	54 人	53 人	75 人	79 人
利用率*	9.8%	9.1%	9.0%	12.7%	13.4%
全体利用率	45.6%	41.3%	37.2%	36.9%	50.8%

*利用率：利用人数／受入可能人数（定員×開所日数）

※伊藤産婦人科眼科医院廃止後、他の病児保育施設の顕著な利用増加は見られない。

(2) 平成 30 年度実施状況

①実施施設：6 施設

施設	伊藤産婦人科眼科	おおつか保育園	あすなろ第2保育園	浜山あおい保育園	わたなべこどもレディースクリニック	島根大学医学部附属病院
事業（定員）	病児（2）	病後児（3）	病後児（3）	病後児（3）	病児（4）	病児（4）
所在地域	平田	出雲	出雲	出雲	出雲	出雲

②過去 5 年間の利用実績（全体延べ人数）

年 度	30 年度	29 年度	28 年度	27 年度	26 年度
利用者数	2,537 人	2,322 人	2,086 人	2,076 人	2,250 人
利用率	47.2%	42.8%	38.6%	43.6%	50.8%

※参考 H29 松江市：5,860 人 鳥取市：2,649 人

2. 病児・病後児保育事業の今後について

(1) 現状の課題：潜在的な利用ニーズの対応が不十分

①利用が集中する時期（感染症流行期等）の定員超過

利用率は 47.2%（H30）ですが、ニーズ調査（H30.12 月）による「病児・病後児保育を利用できなかった親（15.5%）」のうち「空きが無かった」と回答した人が 60.8%であることから、必要な時期のサービスが不足していることが考えられます。

②施設の偏在

現状、全施設が出雲地域に設置されている。家や職場から施設が遠い場合、利用しづらいことから利用しない人が存在すると考えられます。

(2) 今後の方針

①量の拡充（施設整備の実施）

- ・潜在的な利用ニーズも含めて対応するため量の見込みの増加が必要。
- ・量の見込みの増加による施設整備が必要。
※定員増の検討も必要。

②施設の偏在の解消

- ・居住地にかかわらず利用しやすい施設配置をめざします。

3. 平田地域の病後児保育施設と放課後児童クラブの新設について

○ 提案内容

- ①実施者 社会福祉法人 平田保育会
- ②計画施設 病後児保育と放課後児童クラブの複合施設
(定員：病後児6名、児童クラブ40名)
- ③開設場所 出雲市平田町 平田保育所隣接地

○ 【参考】 平田小学校区における児童クラブの状況

校区	クラブ名	受入可能数		入会児童数等					
		国 基準	市 基準	H29(5/1現在)		H30(5/1現在)		H31(4/1現在)	
				入会 決定者	未決定 者	入会 決定者	未決定 者	入会 決定者	未決定 者
平田	平田コスモス 児童クラブ(市設置)	83	75	78	1	86	0	85	6

- ・放課後児童クラブの利用希望者は増加傾向で、平田小学校区内にある平田コスモス児童クラブでは、近年、受入可能な児童数を越えた受入をしており、今年度は、6人の未決定者が生じています。